



My Motivation In THAI

法文学部4年 山崎怜奈 (カセサート大学・タイ)

My Motivation Graph In Thai

February

タイでの生活にも少しずつ慣れてきて、旅行に挑戦。日常では意外とタイ語でしか伝わらないことが多く、コミュニケーションに苦労



March

毎週末は留学生と一緒にスポーツをしたりお出かけしたり毎日充実した毎日を送っていて、安定していた



September

新しい学期が始まって、新たな出会いも沢山友人の誕生日が多い月でケーキを買ってお祝いしたタイのケーキはカラフルで甘い!



November

11月はタイの伝統"ロイクラトン"の時期でタイ文化を体験できた。大学でも大きなお祭りがあり、授業も課外活動が増え、充実していた



October

タイに来て他の国の文化を体験することに興味を持った。アメリカ留学生とハロウィンパーティーを開催して、交流がさらに広がった



May

テストから解放され、旅行三昧。半年で帰ってしまう友達との思い出作りに励み、タイ語への興味が増し、オフラインレッスンも始めた



April

テスト期間で、課題は他の留学生と協力してプレゼンテーションを行うことが多く、自分の英語力が原因で迷惑をかけている気しかなくて落ち込むが、タイ人の友達も手助けをしてくれたおかげで無事単位も獲得



January

2022年1月はまだコロナの影響が強く、楽しみよりも不安の方が大きい。渡航も1人ぼっちで隔離期間もあり、心細かった、ルームメイトが優しくて安心



▲セルフコロナ検査

August

気分転換のために初めての海外旅行でマレーシアへ!隣の国でも文化が全然ちがうことが分かり、いい経験になった次の学期もがんばれそう!



December

帰国が近づくにつれて、タイに居心地の良さを感じる。留学を目標にしてきて、達成できたことで目標を見失うことになる



Jan Feb Mar Apr May Jun Jul Aug Sep Oct Nov Dec

June

長期休みが3か月あったので、日系企業でインターンシップを始めた。通勤や仕事内容で疲れが溜まる日々

▼インターンで作った資料

WEBの効果こんなにあるなんて!

※パソコンでWEB制作と保守管理・マーケティングを!



July

インターンで言語の壁にぶつかる毎日。テレポもうまくいかず、それを相談する同世代の日本人友達もおらず、かなりしんどい、

どう乗り越えたかPART①

両親がタイに遊びに来てくれた!

インターンがしんどかったとき(7月中旬)に両親がタイに遊びに来てくれました。楽しい話もつらい話も沢山聞いてもらって、気持ちがかなり落ち着きました。実家暮らしの私にとって、こんなにも長くは離れたことも初めてだったので、再開できたこと自体嬉しかったです。



★留学場所によっては距離や時差がかなり大きいと思いますが、テレビ電話などで家族や友人と話すだけでも気分転換になります!!

どう乗り越えたかPART②

日記を書く!

私はタイ留学の1年間日記をつけていました。自分の思っていること、感じたことを思うままに書いていました。自分の思っていることも思っているだけに留めるだけでなく、文字にしてみてください!文字にすることで、気持ちの整理ができます。この日記帳は帰国後の思い出にもなります。私も時々去年の今日はなにしてたかなーと振り返ります。

結論

- ・私の場合、入国当時コロナ禍がかなり深刻だったため、楽しみ以上に不安の方が大きく、留学前のワクワク度は低めだった
- ・異国の地で働くことの大変さや責任のある仕事に気持ちが落ち込んだこともあったが、インターンのおかげで人との縁や繋がりを作ることができた。
- ・東南アジアは隣国との観光がしやすく、留学中に他の国も訪れることができ、さまざまな文化体験をした
- ・帰国前は、帰国が嫌だと思うほど、タイに居心地の良さを感じ、いつかまた戻ってきたいと考えるようになった。
- ・留学を終えた後の自分の目標や進路について留学中に考えておくべき

รักประเทศไทย! ขอบคุณ!♡